

全国型CTFコンテスト（松山会場）を開催

総務省では、学生や若手社会人のサイバーセキュリティへの関心を高めることを目的として、令和8年10月3日（土）、松山会場（松山大学）を含む全国9会場及びオンラインで「全国型CTF（※）コンテスト」を開催しました。

全国ではオンライン参加を含め約600名以上が参加し、松山会場にも四国内から大学生、大学院生、高等専門学校生及び若手社会人14名が集まりました。参加者は自身の知識やインターネット上で収集した情報を活用しながら、試行錯誤を重ねて問題の解決に挑戦しました。コンテストでは全国及び各会場ごとに順位を競い、松山会場の優秀者は満点を獲得する活躍を見せたものの、回答完了までの時間差により全国入賞にはあと一步届きませんでした。全国の参加者との間でハイレベルな戦いが繰り広げられました。総務省では、今後もこうした取組を通じて、将来のサイバーセキュリティ人材の育成に貢献してまいります。

※Capture The Flag：答えとなるFLAGを探すゲーム形式のセキュリティのコンテスト



【日時】 令和8年10月3日（土）12時～17時30分

【場所】 松山大学 文京キャンパス2号館

【対象】 サイバーセキュリティに興味がある学生・若手社会人

【主催】 総務省四国総合通信局、四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）

講師：国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

ナショナルサイバートレーニングセンター長 園田 道夫 氏



松山会場優秀者



松山会場参加者



全国9会場を結びCTFコンテストに挑む松山会場の参加者の様子

【お問い合わせ先】 四国総合通信局サイバーセキュリティ室 089-936-5044